

はじめに



現在、わが国では、少子高齢化や人口減少の進行、価値観の多様化、地方分権の進展など、社会情勢の著しい変化による課題が山積しており、本市においては、少子高齢化への対応、にぎわいの創出、環境の保全、やさしく安心・安全な生活環境づくり、行財政運営の健全化といった主要課題を抱えています。

こうした中、平成20年3月に策定した匝瑳市総合計画（基本構想・前期基本計画）に基づき、本市の将来都市像である「海・みどり・ひとがはぐくむ 活力あるまち 匝瑳市」をめざし、総合的な施策の推進を図ってまいりましたが、このたび、前期基本計画の計画期間が終了することから、平成24年度から平成27年度までの4年間を計画期間とする中期基本計画を策定いたしました。

本計画の策定にあたりましては、市民意識調査や団体懇談会の実施、市長への手紙・まちづくりご意見箱や新生匝瑳戦略会議の活用、パブリックコメントの実施により、広く市民の皆様からまちづくりに関するご意見を伺ってまいりました。

また、庁内では、匝瑳市総合計画策定委員会やその下部組織となる専門部会を中心とし、全職員が一丸となって計画づくりに取り組んでまいりました。

今後は、本計画に定めた施策を積極的に推進し、マニフェストに掲げた「市民参加のまちづくり」、「安心・安全のまちづくり」、「産業振興のまちづくり」の基本方針に基づき、市民の皆様が心から住みよいと実感できる「ふるさと匝瑳市」の創造に向け、魅力と活力のあるまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本計画の策定にあたり、多くの貴重なご意見をお寄せいただきました市民の皆様にご心より厚くお礼申し上げます。

平成24年3月

匝瑳市長 **太田 安規**